

強化合成樹脂製配管台車

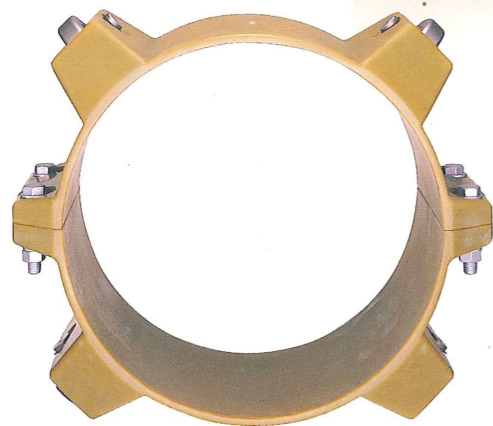
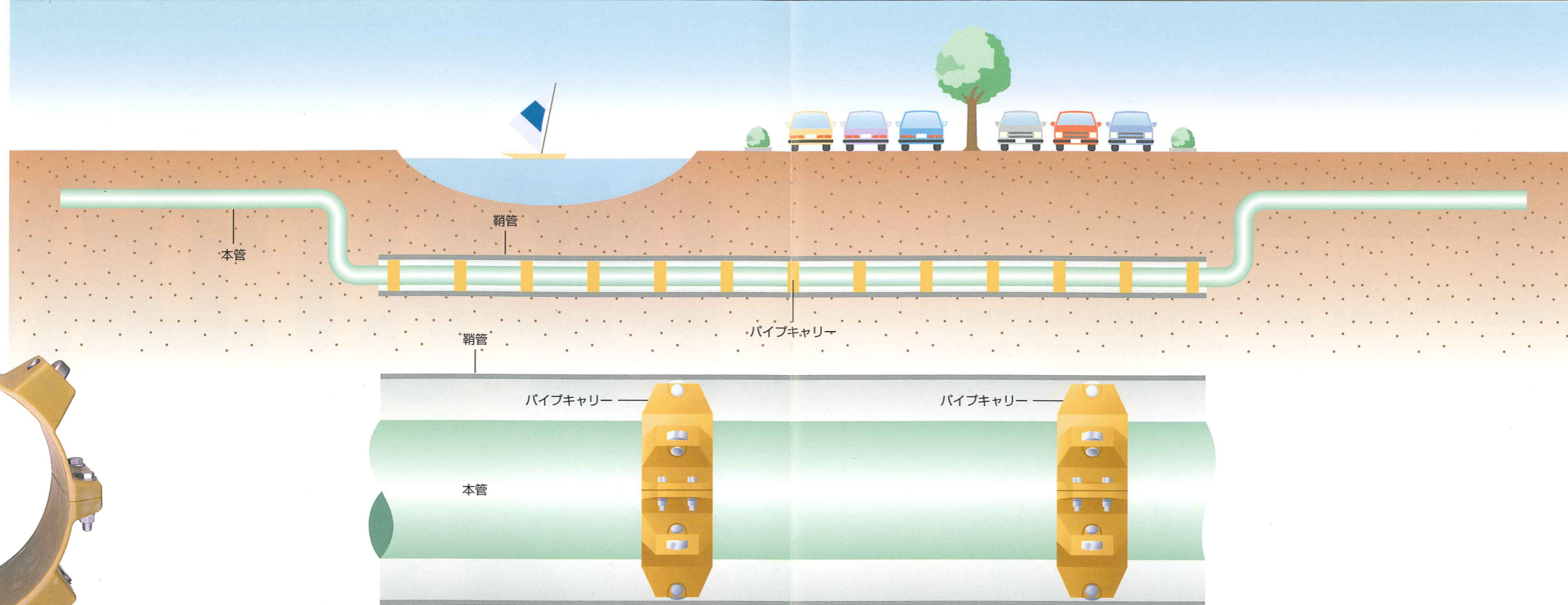
# PIPE CARRY

パイプキャリー



本管を傷つけず、スムーズな送り込みを実現。

株式会社 但馬物産



今、ガスや水などを輸送するパイプラインは、市街地の交通量増加や他埋物の状況等の施工環境から、開削工法が困難になっており、非開削工法が増加しています。

そこで当社は、非開削工法の鞘管内に本管を敷設する際必要な「配管台車」について、あらゆる面で優れた『PIPE CARRY』を提案します。(H10.9 特許出願)

## 1 PIPE CARRYとは…

非開削工法の際、重要となるのが本管外面に損傷を与えず、送り込み時のすべり抵抗を低減させるための「配管台車」です。

当社が提案する「配管台車」は、鋼管塗覆装を全く損傷することなく、安全に長距離の送り込みを実現し、さらに重量は軽く、しかも機械的強度の大きな強化合成樹脂※の特性を生かした新タイプの配管台車、それが『PIPE CARRY』です。

## 2 PIPE CARRYの特長

「PIPE CARRY」は、長距離の送り込みでも鋼管塗覆装を傷つけないという従来の鋼製管台車にない最大の長所を有していますが、以下の特長も有しています。

1. 簡単施工
2. 優れた耐久性
3. 優れた強度
4. 優れた絶縁性
5. 優れた耐摩耗性
6. 優れた耐衝撃性

### ※強化合成樹脂

本製品に用いられている強化合成樹脂とはジシクロペンタジエンを主原料としたオレフィン系架橋タイプの熱硬化樹脂で、極めて短時間で大型かつ複雑な形をした成型品を製造できる素材です。そして、絶縁性に富み、成型品の二次加工性にも優れています。

**鋼管塗覆装を損傷することなく  
安全に長距離の送り込みを実現した  
新タイプの配管台車  
パイプキャリアー [PIPE CARRY]**

## 3 PIPE CARRYの構造

### 構造

『PIPE CARRY』は突起部の一部をボルト止めて環状にしたものです。

### サイズ

基本サイズは、本管径400～750Aに対応。

### 取付け方法

本管取付け部にゴム板を巻き付け、その上から本製品をボルトにより取付けてください。なお取付けの際は、ボルト締め付けトルク量（技術資料参照）を遵守してください。



## 4 施工状況図

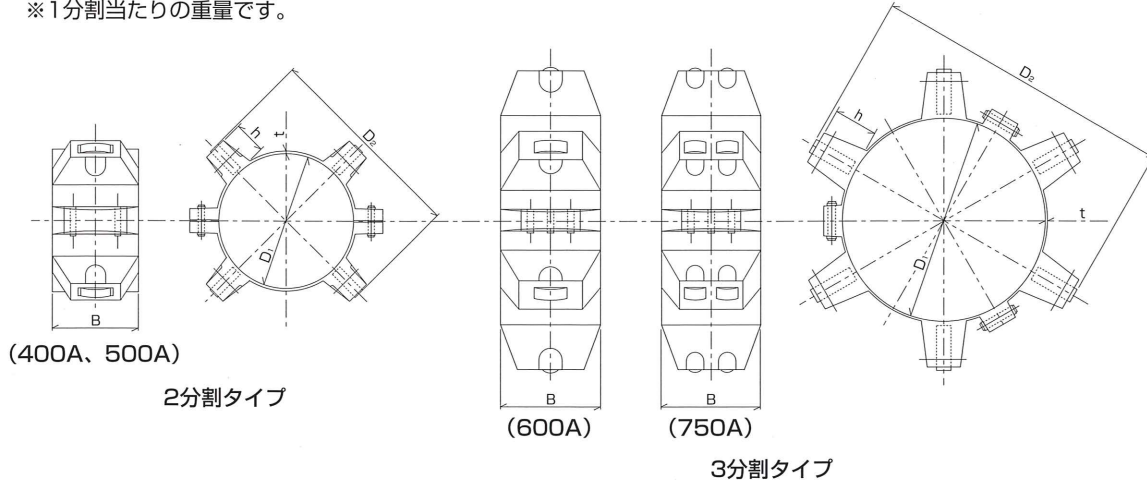


# 寸法

単位(mm)

本管 呼び径	製品 分割数	内径 D <sub>1</sub>	肉厚 t	突起部 高さ h	最大 外径 D <sub>2</sub>	幅 B	推進管 最小内径	重量※ (kg)	耐荷重 (kg)
400A	2分割	422.8	10	71.1	625.0	250	700	7.5	2400
500A		526.0		89.5	725.0	300	800	14.0	3100
600A	3分割	626.0		132.0	950.0		1100	18.0	3100
750A		784.0		213.0	1250.0	350	1350	26.8	6300

※1分割当たりの重量です。



## PIPE CARRY 取扱上のご注意事項

### 保管

●屋内保管を原則としますが、やむを得ず屋外に保管する場合は、覆い（シート掛け等）をしてください。

### 荷扱

- 吊り上げにはワイヤーロープの使用は避け、ナイロンスリング等表面に傷を付けない吊り具を使用して下さい。
- 他の物体又は本管との衝突や落下などの衝撃は避けてください。

お問い合わせは

### 株式会社 但馬物産

#### 大阪本社

〒550-0006 大阪市西区江之子島1-2-2  
TEL 06-6448-2081 FAX 06-6445-0840

#### 東京支社

〒143-0014 東京都大田区大森中2-22-15  
TEL 03-3766-9371 FAX 03-3766-9715

### おことわり

本資料は設計用のマニュアルではありません。もっぱら一般的な情報の提供を目的とするものです。本資料は細心の注意のもとに作成されていますが、その情報は必ずしも保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用、または不適切な使用等によって生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、内容は予告なしに変更される場合がありますので、最新の内容についてはお問い合わせください。